



第93号
発行
2010年
9月15日
本郷ふじやま公園
運営委員会

☆ ホームページは → 本郷ふじやま公園 → 検索

～古民家で幽玄の世界～

「お月見の会」特別企画：『能舞・能管コンサート』開催



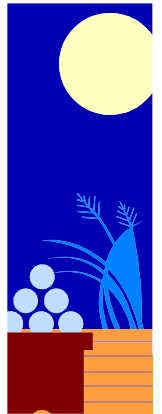
本郷ふじやま公園内旧小岩井家住宅で、10月23日(土)(旧暦9月16日満月)午後6時30分から7時30分まで、金剛流能楽師 熊谷眞知子先生と能笛奏者 根岸啓子先生のご協力を得て『能舞・能管コンサート』を行います。

江戸時代後期の風格ある古民家そして八幡神社の鎮守の森が織りなすなつかしい風景はまさにコンサートに相応しい場といえます。

「能管」は竹で作られた横笛の一種で、能だけ

でなく歌舞伎や祇園囃子でも用いられる楽器で表面を漆樺・漆で覆っています。他の楽器とは異なる独特の音階と極めてかん高い音が奏されるのが特徴です。能は面と装束を着け舞いますが、「能舞」はその物語の究極の場面を、装束を着けずに紋付袴で舞います。演目は連管「渡り拍子」、居囃子「猩々」、仕舞「斑女」他、一管「花襲蘭曲」、舞囃子「羽衣」です。観賞(無料)希望の方は往復はがきで公園事務所にお申込み下さい。

なお10月17日(日)から23日(土)まで、お月見飾りを主屋居間にお供えます。

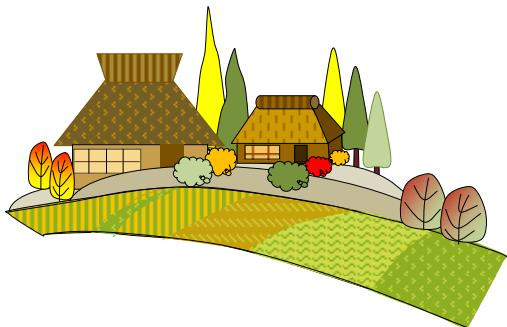


◆平成22年8月来園者数

団体グループ来園状況

来園者数：941名

(来園日)	(団体名)	(人数・内数)
3日(火)	さかえホットスクール	25名
11日(水)	富士見ヶ丘自治会	7名
12日(木)	くでん児童保育所	68名
28日(土)	杜の会 SELP・杜 青年学級	47名



公園ウォッチング

ザワッ、ザワッ。林をわたる風が汗ばんだ肌に心地よい。

9月に入ったとはいえ、暑かった夏は影響力を誇示し、秋とは名ばかり。秋らしさを探しに里山を歩いてみた。

木漏れ日が射し込む雑木林では、ミンミン、ジージーという大合唱の中で、これまで出番のなかったツクツクボウシが存在感を示し始めていた。そこをすぎると、美しい竹林の世界。竹の葉を透した柔らかな光と、そこにそよぐ風が涼しさをかもし出している。

今年の中秋の名月は9月22日。

かぐや姫もこんな竹林の中で生まれ、月へと旅立っていったのだろうか。



部会の紹介 (5) 「農芸部会」

部会長 木村治夫

公園には里山風景にとけこむかのように約80坪の畑があります。農芸部会は土いじりの好きな人、家庭菜園のスペシャリスト、更に農業を極めたい人、中には草むしりが無性に好きな人の集まりです。でも会員の思いは一つ、四季折々の自然の中で仲間と楽しく畑仕事をする事です。

秋の収穫祭に向けて一年間のサイクルが生まれ作業が進みます。冬、落ち葉を集めて堆肥作りから始まり肥沃な土作りをします。4月からはサツマイモの苗、サトイモの種芋など、ほぼ全員参加で植え付けます。楽しい時でもありますが緊張も走ります。また収穫祭に合わせてネギ、人参、大根など順次種蒔きします。収穫祭で好評なのは主に石焼芋とふじやま鍋です。



石焼芋は縦半分に切ったドラム缶を窯にして中に小石を入れ焼き上げます。できあがるほかほか芋は女性、子どもに人気です。ふじやま鍋にもたくさんの具が入ります。特にサトイモは皆さんから“美味しい”の声が聞かれ一同喜んでいきます。



古民家前庭にある花壇も今年はリニューアルに踏み切り、日本古来の花を皆で検討中です。現在の部員は開園時に比べ半数に減りましたがまだまだ若者に負けない？不動の農芸部員です。ご一緒に汗を流しませんか？

ふじやま公園の植物

ガマスミ (スイカズラ科)

秋、5ミリ程の赤い実をたくさん付けます。花は初夏の頃、白い小花が多数集まって水平に咲き、特有の香りで多くの虫が集まります。

食べると甘酸っぱく疲労回復や薬用酒に用いられます。枝は弾力があり折れにくく樹皮を剥いで縄の代わりに薪を束ねたりします。深山の山地に自生するミヤマカズラが比較的によく似ています。



古民家 Q&A 「かまどの灰」



Q: かまどの下の灰まで俺のものと言う言葉がありますが灰の効用は？

A: 生活のエネルギーがガスや電気の普及によって大きく変わりました。変わったことの具体的なことの一つとしては暮らしの中から灰が出なくなったことがあります。

『いろり辺雑記』から (原文のまま)

ふつうのいえとはぜんぜんちがって、木のおいがとってもいいので、びっくりしました。また、やねは、たけとわらみただけどこわれないんだなあ。また来たいです。(2年生)

かつては台所や居間には囲炉裏や火鉢が、土間にはかまどがあり煮炊き、暖房、照明のために薪・ソダ・落ち葉などを燃やし、灰ができました。さらには枯れ草・落ち葉などを燃やして積極的に灰を作っていました。植物の灰は少量のリン酸・カルシウムのほか、炭酸カリを主成分とし重要なカリ肥料源です。これらはほとんど水溶性で、強いアルカリ性を示します。



灰は肥料になるほかに、水に溶かした上澄みを洗濯に使用したり、こんにやくの凝固剤、山菜類のあく抜、陶器のうわぐすりや酒造など多くの分野で使われてきました。また灰は耐熱性かつ通気性があり、囲炉裏や火鉢に用いられ火種の保存に役立ってきました。昔は家庭の灰を回収し、染物材料や肥料として売買の対象になっていました。

古民家の囲炉裏や火鉢の灰を集めるのに苦労しました。

ホームページを全面更新

本郷ふじやま公園のホームページは平成17年10月に初めて公開してから5年近くが経ちました。この間、皆様からの貴重なご意見もいただきながら毎月更新してきました。おかげさまで、アクセス回数は急激な増加をみせています。

しかし時間の経過とともにマンネリ化した部分もあるので、当公園が検索されやすくし（SEOの向上）、このホームページを見る人がわかりやすくする、さらに初めて見る人が行ってみたいくなるようなページにすることを目的にこのたび全面更新しました。

これからもホームページを可愛がってくださいませようお願いします



主な更新箇所は次のとおりです。

- トップページの写真を増やして、公園の特徴をより分かりやすく楽しめた。
- 全体を公園、交通、行事、教室の案内に分けてアクセスしやすくした。
- 公園案内では、四季で変化する彩り豊かな

- 「里山の自然」のページを作った。
- 交通案内では、最寄りの駅から徒歩で来園する道筋を案内する。
- 教室案内では、新たに増設した教室も含めて作品の紹介の充実を図った。

もぐらの暑い夏

夏の盛りと共に蝉の声が一段と騒がしい。積乱雲が不気味に色を変えながら盛上り東へと動く、その喧噪も強烈な太陽の日差しのなか一瞬止む時がある。「子ども達に見せてやってほしい」と、土の入ったバケツの持込があった。もぐらだという。強烈な日差しに子ども達も公園に来ないままに時が過ぎ、もぐらをどうしようかと大人たちの会話が始まった、会話を聞いたのか一瞬土が動いた気がした。

『俺の居場所はミミズが豊富にいる場所なのに・・・』大人たちの会話はもぐらの処遇で、土に帰してやろうか、処分を〇〇さんに頼もうかであった。

静寂が蝉の喧噪に変わった時、気になった一人がバケツの中に手を入れたがそこにはもぐらの手触りがなかった。逃げたのだ。どこからなぜ？ 土の中でもぐらは思っていた、可愛い子ども達のために、毎日のはっぱをかける髭を生やしたかみさんのためにも、帰ることだと決意していた。いや一番の原因は〇〇さんに頼もうという名前だけに恐れをなしたのかもしれない、本当はやさしい人であるとも知らずに虎穴から脱出したのだ。

もぐらはどこに行ったのか大騒ぎをしたが、土を山に戻す時、バケツの横に穴が開いていることに気づく。お盆明けの、公園の暑い夏の日の一時であった。



平成22年10月ボランティア活動予定

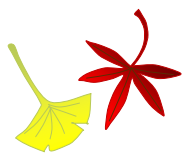
部会・事項	日時	部会・事項	日時
事務局会議	1日(金)	古民家歴史部会 部会	10日(日)
農芸部会 部会	18日(月)	古文書解読勉強会	3日(日)24日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	7日(木)
里山部会 作業	9日(土) 16日(土) 24日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	3日(日) 14日(木) 17日(日)
工作棟部会 部会	27日(水)	クリーンアップ	5日(火) 19日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	9日(土)
ホームページ制作打合せ	9月25日(土)	印刷	12日(火)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	10月17日(日) 10時～12時 13時～15時	竹トンボを作ります	無料	当日受付 10時～11時 13時～14時 先着各12名
押し花	10月19日(火) 13時30分～16時	18cm×10cm 秋らしい押し花絵額	2,000円	10月15日(金) 10名
押し絵 (全2回)	11月2日(火) 11月16日(火) 13時～16時	来年の干支「ウサギ」を作ります	1,500円	10月20日(水)
古文書講座	11月6日(土) 13時30分～15時30分	講師：横浜市歴史博物館 学芸員 斉藤司先生 ①慶応4 市中御取締御達書 ②慶応4 御官軍様御下向触書 ③慶応4 差上申御請書之事 (朝廷より御触書達候)	1,000円	10月20日(水) 50名
ビーズ工芸	11月7日(日) 13時30分～15時30分	リボン使いのネックレス	2,000円	10月26日(火) 8名
布細工 (各1回)	11月10日(水)第1教室 11月25日(木)第2教室 9時30分～16時30分	干支の「うさぎ」を和布で作ります。 いずれかの教室に申し込んでください	1,000円	10月30日(土)
炭焼き体験教室 (全3回)	11月13日(土)9時～12時 11月14日(日)8時～17時 11月20日(土)9時～12時	自分の手で炭焼きを体験してみませんか	無料	10月29日(金) 窯詰め、火入れ、窯出し、全回参加できる方
創作人形 (全2回)	11月19日(金)10時～16時 12月3日(金)13時～16時	エレガンスな粘土人形	1,500円	11月10日(水) 10名
第58回初心者 茶道体験教室	11月20日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんでみませんか 男性もどうぞ	500円	10月28日(木) 10名
フラワーアレンジ	11月26日(金) 13時30分～15時30分	ドライフラワーや木の実のリース	2,000円	11月10日(水)
里山のそば打ち塾	11月27日(土) 10時～12時	楽しく美味しいそばを打ってみませんか	700円	11月20日(土) 6名

- (1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：特に指定がなければ12名。応募者多数のときは抽選
(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに
本郷ふじやま公園へ



- | | | | |
|----------|---------------------------|------|------|
| ・開館時間 | ： 9：00～17：00 | ・入館料 | ： 無料 |
| ・休館日 | ： 10月6日(水) | | |
| ・クリーンアップ | ： 10月5日(火) 19日(火) 10時～11時 | | |



★ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。